

あすなろクラブ お知らせ

No75 平成27年7月1日発行

労住まきの あすなろクラブ

発行責任者 木村 多加緒

	月 曜	火 曜・木 曜	木 曜	金 曜
毎週 開催	あるこう会 9:30~	プチカフェ 藤 9:30~11:30	囲碁・将棋 13:00~16:00	唄の会(カラオケ) 13:30~16:00
毎月 開催	7月9日(木) うどんの日 11:30~	7月11日(土) みんなで歌おう会 13:30~	7月15日(水) 和の輪の食事会 11:45~	7月27日(月) 映画鑑賞会 13:30~

うどんの日

7月9日(木) 11時30分~12時30分



みんなで歌おう会

7月11日(土) 1時30分~15時00分



雨の中の二人 海 恋しているんだもん 高原の駅よさようなら 故郷の空
さざんかの宿 白い色は恋人の色 すごい男の唄 世界は二人のために 七夕様
茶摘み 月の砂漠 つぐない 時の流れに身をまかせ 夏は来ぬ
琵琶湖周航の歌 ふたり酒 岬めぐり 無錫旅情 われは海の子

映画会

7月27日(月)
13時30分~

六月燈の三姉妹

鹿児島のとあるシャッター商店街の中にある潰れかけた家族経営の和菓子店。六月燈に向けて、ハチャメチャ家族が奏でる心温まる狂奏曲。

この物語の舞台は、大型ショッピングセンターの進出により客足減少で赤字に苦しむ家族経営の和菓子店「とら屋」。家族とはいえ、父母は既に離婚。おまけに長女は出戻りで、次女は離婚調停中、三女は結婚直前に婚約破棄している。この5人に東京から次女を追ってきた夫が加わり、和菓子店の再建の為に背水の陣を敷く。そして、六月燈の夜に新作和菓子「かるキャン」で起死回生の大作戦に出るが、果たしてその結末は…

「とら屋」一家の再生と商店街の生き残りにかける店主たちの人間模様を描いた、笑い涙のハートフルコメディー!



あすなろクラブの目指すもの

1. 労住まきのハイツの高齢者がいくつになっても 生き生きと暮らせること
2. 年代や体の状況に合わせて参加できるイベントやコミュニティー活動を盛んにすること
3. 住民みんなが笑顔であいさつでき、助け合える 豊かな心を育むこと